

2026 年 9 月 1 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

**MUFG グループと Morgan Stanley Investment Management の
プライベート・クレジット領域における
オープンプラットフォーム型協働に係る検討開始について**

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長：半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}）（以下、「MUFG」といい、グループにおける関連企業を個別に又は総称して「MUFG グループ」という。）は、日本のプライベート・クレジット市場において、様々な社会・経済発展等への貢献を目的に、多様な機関投資家による参加が可能なオープンプラットフォーム型の枠組みを前提とする協働（以下、「本件協働」という。）に係る検討を Morgan Stanley の資産運用ビジネスである Morgan Stanley Investment Management（以下、「MSIM」）と開始したことをお知らせいたします。

1. 背景

近年、プライベート・クレジット市場は、グローバルで市場規模の拡大が続いています。投資家にとっては分散投資先として、また、企業にとっては多様な資金調達手段の一つとして期待が高まっています。一方で、日本のプライベート・クレジット市場は、欧米市場と比較して成長余地が大きく、国内外の投資資金を企業の成長に結び付ける枠組みのさらなる充実が求められています。

MUFG は、日本のプライベート・クレジット領域を重点分野の一つと位置付け、グループの様々な関連企業等を通じて、国内外の投資家に魅力的な投資機会を提供するとともに、日本企業の持続的な成長および日本のプライベート市場のさらなる発展に貢献することを目指しています。

また、MSIM は、過去 15 年以上にわたり、多様な投資戦略を通じて世界中の企業にデットソリューションを提供してきました。商業的視点に基づいたアプローチ、迅速かつ確実なトランザクションの執行力、ならびに Morgan Stanley が有するグローバルなリソースを活用しながら事業展開をしており、日本のプライベート・クレジット市場の発展に貢献するための基盤を有しています。

2. 本件概要

MUFG グループと MSIM は、それぞれの関連企業等を通じて、日本のプライベート・クレジット市場におけるローン案件の検討等に係る分野、および、貸付債権を対象とする運用等に係る分野において、両社以外の多様な機関投資家が日本のプライベート・クレジット市場に参加することも参加も可能とするオープンプラットフォーム型の枠組みを前提とする協働に係る検討を開始いたしました。

両社が今後、具体的な協働の内容について協議を進めていく中で、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上